



入学式〜夢と希望を胸に〜

去る4月10日(金)令和8年度入学式が執り行われ、夢と希望に胸膨らませた新一年生21名が、八島小学校に入学しました。

式の中では、最後までしっかりと話を聞く新入生の姿が、とても印象的でした。

児童代表の小林小桜さんによる歓迎の挨拶では、「八島小学校の自慢は、海の学習。小学校生活で、新しいことを学ぶことは、とても楽しいです。今日から、仲良くしましょう。」という、やさ溢れる言葉が贈られ、新一年生も安心した表情を浮かべていました。

最後に、担任の大城亜美先生と一緒に、「ドキドキドン一年生」を元氣いっぱい踊り、会場は明るく温かな雰囲気になりました。

新一年生の小学校生活が、笑顔と学びにあふれたものとなるよう、教職員一同、心を込めて全力で支援してまいります。

令和8年度のスタートにあたって

「日々前進」ワクワクがあふれる学校を

校長 上原 太郎



マント公園のデイゴが鮮やかな紅色の花を咲かせ、初夏の訪れを感じさせる季節となりました。保護者・地域の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より本校の教育活動に対し、多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、去る4月9日の始業式では、進級した児童たちがさらさらした表情で登校しました。

また翌10日の入学式では21名のピカピカの新一年生を迎え、全校児童19名、教職員35名の計22名で、新しい「チーム八島小学校」が力強くスタートいたしました。

◎学校の主人公は、子供たち一人ひとり

本年度も、本校は校訓に「日々前進」を掲げます。

子供たちには、小さなことでも構わないので「やってみたいこと」や「かなえない夢」に向かって、毎日少しずつ前に進んでほしいと願っています。始業式では、各学年に向けて次のようなメッセージを伝えました。

2年生：初めての後輩となる1年生に優しく学校のことを教える「お兄さん、お姉さん」に。

3年生：新しく始まる理科や社会の学習に、ワクワクしながら取り組む。

4年生：友達と協力し、自分の得意なことを見つける。

5年生：高学年として、誰かのために動く喜びを感じ、学校を支える。

6年生：学校の「顔」でありリーダーとしての誇りを持ち、みんなが憧れる存在に。

学校の主人公は、児童一人ひとりです。子供たちの「学校をワクワクがあふれる場所にしたい」という真つすぐな気持ちこそが、学校を動かす大きな力となります。

◎地域と歩み、共に育む「八島っ子」

本校は、目の前に広がる美しい石西礁湖をはじめ、豊かな自然環境に恵まれています。この特色を生かした「ハーリー体験学習」などの海の学習、食育を推進する「お弁当の日」、そして地域の方々との交流など、本校ならではの教育活動を本年度も展開してまいります。

新一年生の皆さんには、特に「あいさつのできる子」、「みんなと仲よくできる子」、「安全に行動できる子」の3つの約束を伝えました。これらは全児童にとっても、豊かな学校生活を送るための基礎となる大切な習慣です。

◎喜んで登校、満足して下校

教職員一同、子供たちが毎日笑顔で喜んで登校し、「今日は楽しかった」と満足して下校できるよう、全力で応援してまいります。学校と家庭・保護者及び地域が手を取り合い、元氣と笑顔いっぱい「八島っ子」を共に育てていければ幸いです。本年度も変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年度も昨年同様、本校教育活動へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

校訓 日々前進



学校教育目標

心ゆたかな子
かしこい子
たくましい子

